

ユーザーマニュアル Rel 1.1 JP

Nick **NRG1201**



DTS

The Lighting Company

D.T.S. Illuminazione srl
Via Fagnano Selve 10/12/14

47843 Misano Adriatico (RN) ITALIA Tel +39 0541 611131 Fax +39 0541 611111 info@dts-lighting.it <http://www.dts-lighting.it>

Made in Italy

安全にお使いいただくために

警 告



- 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。



- 高電圧を発生する器具のため、弊社指定の使用条件で使用してください。弊社指定の使用条件でお使いください。



- 器具の本体質量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。スタンド（取付金具）の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。



- 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。



- 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。



- 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を越えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。



- 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。



- 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。



- 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。



- 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。



- 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

注 意

1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- この器具は紫外線を微放射しますので、長時間にわたり人体にあびないように注意してください。

2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
未熟者だけの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく行ってください。
器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

注意

- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。
ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。
器具の故障・火災の原因となります。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置してください。
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。
火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

6. 保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。
故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。
安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。
感電・火災の原因となるおそれがあります。

Le informazioni contenute in questo documento sono state attentamente redatte e controllate. Tuttavia non è assunta alcuna responsabilità per eventuali inesattezze. Tutti i diritti sono riservati e questo documento non può essere copiato, fotocopiato, riprodotto per intero o in parte senza previo consenso scritto della D.T.S .

D.T.S. si riserva il diritto di apportare senza preavviso cambiamenti e modifiche estetiche , funzionali o di design a ciascun proprio prodotto. D.T.S non assume alcuna responsabilità sull'uso o sull'applicazione dei prodotti o dei circuiti descritti.

本マニュアルに記載の情報については、注意深く準備し、確認しております。ただし、誤謬に関しては一切の責任を負いません。本マニュアルの著作権は D.T.S. に帰属します。したがって D.T.S. の書面による事前の同意なく、本マニュアルの一部もしくは全部をコピーし、複写し、もしくは複製することはできません。

D.T.S. は、当社製品の外観、機能、もしくは設計について、事前の通知なく修正する権利を保有します。D.T.S は、本マニュアルに記載の製品もしくは回路の使用もしくは用途に関する責任は一切負いません。

Les informations contenues dans le présent manuel ont été rédigées et contrôlées avec le plus grand soin. Nous déclinons toutefois toute responsabilité en cas d'éventuelles inexactitudes. Tous droits réservés. Ce document ne peut être copié, photocopié ou reproduit, dans sa totalité ou partiellement, sans le consentement préalable de D.T.S.

D.T.S. se réserve le droit d'apporter toutes modifications et améliorations esthétiques, fonctionnelles ou de design, sans préavis, à chacun de ses produits. D.T.S. décline toute responsabilité sur l'utilisation ou sur l'application des produits ou des circuits décrits.

Las informaciones contenidas en este documento han sido cuidadosamente redactadas y controladas. Con todo, no se asume ninguna responsabilidad por eventuales inexactitudes. Todos los derechos han sido reservados y este documento no puede ser copiado, fotocopiado o reproducido, total o parcialmente, sin previa autorización escrita de D.T.S.

D.T.S. se reserva el derecho a aportar sin previo aviso cambios y modificaciones de carácter estético, funcional o de diseño a cada producto suyo. D.T.S. no se asume responsabilidad de ningún tipo sobre la utilización o sobre la aplicación de los productos o de los circuitos descritos.

目次：

1 記号	7
2 一般的な注意事項	7
3 一般保証条件	7
4 技術的特徴	8
5 技術仕様	10
6 付属品	10
7 安全に関する重要な情報	11
7.1 火災防止：	
7.2 感電防止：	
7.3 安全性：	
7.4 固体・液体の貫通・侵入に対する防護レベル：	
8 電圧と周波数	12
9 設置	12
9.1 落下防止ワイヤー	
9.2 液体に対する防護	
9.3 動作	
9.4 火災の危険	
9.5 強制換気	
9.6 周囲温度	
10 主電源の接続	15
10.1 保護	
11 DMX 信号の接続	16
11.1 DMX アドレス	
11.2 DMX アドレスを選択する	
12 ファームウェアをアップデートする	18
13 ディスプレー機能	19
14 定期クリーニング	28
15 定期管理	28
16 DMX プロトコル	30

1 記号

本マニュアルでは、以下の記号を使用します。



表面が高温になることを示します。



感電の危険があることを示します。



一般的な危険があることを示します。



「可燃性のある物の表面に器具を設置しては
ならない」ことを示します。



被照射物と器具との間に保つべき
最小間隔を示します。

2 一般的な注意事項

本ユーザーマニュアルに記載の説明を必ずよくお読みください。本マニュアルには、設置時、使用時、メンテナンス時の安全に関する重要な情報を記載しています。本器具は家庭用ではありません。設置時には、必ず資格を有する電気技師又は作業経験を有する職員が作業を行ってください。メンテナンスを行う前には、必ず主電源から器具の接続を外してください。器具には、必ず有効なアース線を接続してください。

3 一般保証条件

本器具は購入日から 12 ヶ月間、製品の欠陥について保証します。

4 技術的特徴

概要

NICK NRG 1201 では、本製品専用開発された光学グループを採用しています。そのため LED ムービングヘッドウォッシュライトとしては、他社製品を遙かにしのぐ、最も効率性に優れた製品となっています。

NICK NRG 1201 は輝度／消費電力に優れた、非常に「環境に優しい」器具です。

NICK NRG の新世代型光学グループは、D.T.S 独自の機能です。

NICK NRG 1201 は、高出力フルカラーLED (RGBW) 30 個を搭載しています。

NICK NRG 1201 は、高効率光学システムを採用した電動ズーム機能 (8°~50°) を備えているため、PC ビームライトや非常に範囲の広いウォッシュライトとして使用することが可能であり、さらに超高速静音パン／ティルト機能も備えています。また NICK NRG 1201 (コード 03.LDR006.FFP、コード 03.LDR006.FWFP) には「FPR」システム (特許出願中) を搭載しています。このシステムを利用すれば、両方向に無制限にパン回転させることが可能となり、回転方向を反転させる必要がありません。

用途

NICK NRG 1201 は、ツアーやスペシャルイベントなどの最先端のプロフェッショナル用途に適した製品です。

また NICK NRG 1201 CT (フルホワイト LED 30 個、2700°K-6500°K) タイプもラインアップしています。

製品コード

03.LDR006.F	NICK NRG 1201	フルカラーブラックズーム
03.LDR006.FFP	NICK NRG 1201	フルカラーFPR ブラックズーム

03.LDR006.FW	NICK NRG 1201 CT	フルホワイトブラックズーム
03.LDR006.FWFP	NICK NRG 1201 CT	フルホワイト FPR ブラックズーム

LED 技術

フルカラーLED (RGBW) 30 個

光学グループ

高効率光学システム搭載 8°~50°リニア電動ズーム

非常に範囲の広いウォッシュライトから PC ビームライトまで、照射面に均一に投影

カラー生成

1,600 万色

均一な純白色のワイドパレット

可変リニア色温度 (2700°K~8000°K)

インターフェース／制御／プログラミング

多機能型 OLED グラフィックカラーディスプレイ＋ソフトキー4 個：

メインパラメータの制御／管理／モニタリング

DMX512 や RDM 標準デジタル通信プロトコルを利用した制御

ワイヤレス対応（日本国内では、非対応）

イーサネット対応（別途オプション）

Windows PC 用「D.T.S.ファームウェア・アップグレード・ユーティリティ」を利用した D.T.S RED BOX インターフェースによるアップグレードが可能な内部オペレーティングシステム

DMX

DMX チャンネル（20 チャンネル）

パン／ティルト

NICK NRG 1201 FPR（コード 03.LDR006.FFP、コード 03.LDR006.FWFP）

「FPR」：無制限パン回転（双方向。反転動作が不要）

ティルト：270°（1.2 秒）

NICK NRG 1201（コード 03.LDR006.F、コード 03.LDR006.FW）

超高速動作：パン：540°（2 秒）、ティルト：270°（1.2 秒）

16 ビット動作分解能

選択可能な速度範囲

電源

使用可能な電源：AC 90～260 V 50／60 Hz

消費電力：90 V－3.7 A－340 W、120 V－2.83 A－340 W、
230 V－1.47 A－340 W、260 V－1.3 A－340 W

コネクタ

DMX：ノイトリック製 XLR コネクタ 4 個（3 ピン入力・出力、5 ピン入力・出力）

電源：ノイトリック製 POWERCONN 入力／出力コネクタ

動作周囲温度

-10°／40°

重量

10.5 Kg

国際認証

認証 CE、LED クラス：クラス 2 LED 製品

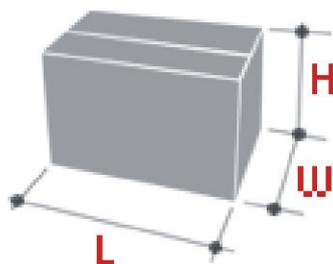
5 技術仕様

寸法

梱包材寸法（幅×奥行×高）

530 × 430 × 414 mm

重量：13 Kg



器具寸法（幅×奥行×高）

369 × 218 × 497 mm

重量：10.5 Kg



6 付属品

標準付属品

- ・ POWERCONN オス型ケーブルコネクタ（日本仕様平行プラグ付）1 個
- ・ XLR 5 ピンオス型ケーブルコネクタ（コード 0508B028）1 個
- ・ XLR 5 ピンメス型ケーブルコネクタ（コード 0508B027）1 個
- ・ 「Fast Lock」（1/4 回転）付「C」クランプ（コード 0521A014）1 個
- ・ ユーザーマニュアル（本書）

オプション品（取り扱いについては販売店・代理店へお問い合わせください）

フライトケース

- ・ 専用フライトケース（4 台収納）、付属品、スイベルホイール、固定用ヒンジ付カバー、積載用カバー板、ハンドル（8 個、各側面 2 個）用コンパートメント付（コード 0521C051.1）

ワイヤレス DMX レシーバ装置

- ・ ワイヤレス DMX レシーバカード（屋内用 IP20 全方向性 2dBi アンテナ付）（コード 03.LA.126）（国内非対応）

クランプ／落下防止ワイヤー

- ・ 「C」クランプ G60 ブラック（最大荷重 50Kg）（コード 0521A004）
- ・ 「C」クランプ G60 クロム（最大荷重 50Kg）（コード 0521A004.20）
- ・ 「C」クランプ GQUICK（「Fast Lock」（1/4 回転）付）（最大荷重 80Kg）（コード 0521A014）
- ・ 「C」クランプ G100 ブラック／プロフェッショナル（最大荷重 200Kg）（コード

0521A015)

- ・ オメガランプ（「Fast Lock」（1/4 回転）付）2 個（コード 02K00467）
- ・ 落下防止ワイヤー（3mm×60 cm）（ナスカン付、最大荷重 60Kg）（コード 0521A010）

7 安全に関する重要な情報

7.1 火災防止：

- ・ 可燃性のある物の表面には、絶対に器具を設置しないでください。
 - ・ 可燃性物質から 1 メートル以上離して設置してください。
 - ・ 被照射物からは 0.5 メートル以上離して設置してください。
 - ・ 切れたヒューズ又は破損したヒューズについては、同じ値のヒューズと交換してください。
- 不明な点については、配線図を参照してください。
- ・ ムービングライトを主電源に接続する際には、サーマルマグネチック式サーキットブレーカーを介して接続してください。



7.2 感電防止：

- ・ 本器具の内部には、高電圧が印加されています。ムービングヘッドの内部に触れる作業を行う必要がある場合には、本器具の電源プラグを外してから作業を開始してください。
- ・ NICK NRG 1201 では、最先端の技術を採用しています。修理を行う際には、必ず専門職員によるサポートを受けてください。
認定 D.T.S. サービスセンター又は代理店にお問い合わせください。
- ・ ムービングライトが正しく機能するように、必ず正しく接地してください。
- ・ 正しく接地していない状態では、本器具に電源を接続しないでください。
- ・ 十分に換気されている場所にムービングライトを設置してください。



7.3 安全性：

- ・ ムービングライトを設置する際には、必ず本器具の重量を支持する能力を備えたボルト、クランプなどの取り付け金具を使用してください。
- ・ メインの固定場所が破損した場合に備えて、必ず本器具の重量を支持する予備の落下防止ワイヤーを使用してください。
- ・ 本器具の外部表面の数カ所で温度が 70°C を超える可能性があります。ムービングライトのスイッチをオフにしてから 10 分以上経過するまでは、決して本器具に触れないでください。
- ・ 十分に換気が行われていない閉鎖された場所には、絶対にムービングライトを設置しないでください。
周囲温度が 40°C を超えないようにしてください。

7.4 固体・液体の貫通・侵入に対する防護レベル：



- ・ このムービングライトは一般電気機器に分類されています。固体・液体の貫通・侵入に対する防護レベルは IP 20 です。

8 電圧と周波数

NICK NRG 1201 は、90～260 ボルト、50／60 Hz で動作します。

9 設置

NICK NRG 1201 は、床又は天井のいずれかに取り付けることができます。床設置用として、土台付取付用ゴム脚が 4 本 NICK NRG 1201 に取り付けられています。

天井に設置する場合には、適切なクランプを使用して、本器具を取付面に固定することをお勧めします。

本器具を吊り下げる場合には、クランプを使用して本器具を吊り下げられるように、本器具の重量に耐える能力を備えている支持材を使用してください。また NICK NRG 1201 が動作した場合に動いたり揺れたりしないように、十分な剛性を備えているものを使用してください。

本器具のベースには、Fast Lock 接続用の穴（1/4 回転型）が 4 個があります。これを使用すれば、同梱の Fast Lock 「C」 クランプを使用して NICK NRG 1201 を吊り下げることができます。（下図参照）

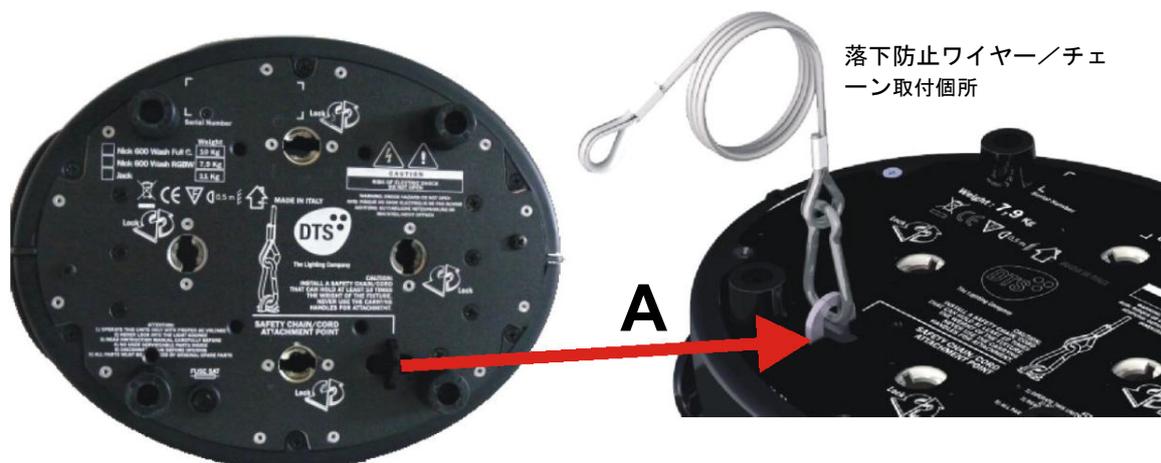


9.1 落下防止ワイヤー



メインの固定場所が故障した場合にムービングライトの落下事故が発生するのを防ぐため、落下防止ワイヤー／チェーンを使用し、NICK NRG 1201 とサスペンショントラスを繋いでおくことをお勧めします。

落下防止ワイヤー／チェーンが器具全体の重量に耐えられることを確認してください。下図に示すように、ムービングライト下部の取付個所（A）に落下防止ワイヤー／チェーンを取り付けることができます。



9.2 液体に対する防護



ムービングライトには、電気・電子機器が搭載されています。これらの機器には、絶対に油、水などの液体が接触しないようにしてください。

これらの電気・電子機器に液体が接触した場合、器具が正しく機能しなくなる場合があります。

9.3 動作

NICK NRG 1201 FPR (コード 03.LDR006.FFP、コード 03.LDR006.FWFP)

無制限パン回転、ティルト：270° (1.2 秒)

NICK NRG 1201 (コード 03.LDR006.F、コード 03.LDR006.FW)

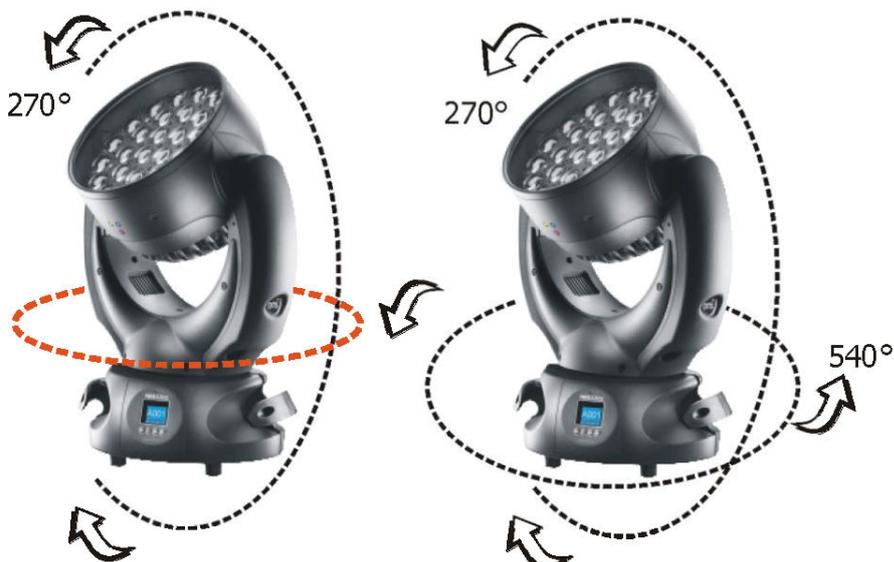
超高速動作：パン：540° (2.0 秒)、ティルト：270° (1.2 秒)

ムービングライトの可動範囲内には、障害物を置かないでください。



警告

ムービングライトの可動範囲内には、障害物を置かないでください。



無制限パン回転 (FPR)
(コード 03.LDR006.FFP)
(コード 03.LDR006.FWFP)

「FPR」なし
(コード 03.LDR006.F)
(コード 03.LDR006.FW)

9.4 火災の危険



各ムービングライトからは熱が発生します。したがって、必ず十分に換気された場所に設置してください。

可燃物から 1 メートル以上離して設置することをお勧めします。

被照射物からの間隔は、0.5 メートル以上とします。



9.5 強制換気

点検時には、本器具に各種の吸気口と冷却ファンが搭載されていることに注意して作業を行ってください。吸気口や冷却ファンが塞がった状態や、障害物がある状態では、絶対にムービングライトを使用しないでください。このような状態で使用した場合、器具の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなるおそれがあります。

9.6 周囲温度

空気が流れが一定量維持されていない場所にはムービングライトを絶対に設置しないでください。周囲温度が 40 °C を超えないようにしてください。

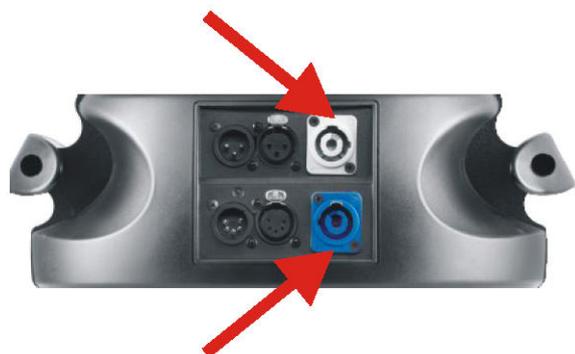
10 主電源の接続

NICK NRG 1201 は 90~260 ボルト、50/60 Hz で動作します。
 利用する主電源が使用するモデルの条件を正しく満たしていることを確認してから、
 本器具を主電源に接続してください。
 接続用のプラグが 230V・2 アンペア又は 90V・5 アンペアをサポートする機能を備え
 ていることを確認してください。(日本仕様平行プラグ付ケーブルが同梱)
 規制基準を厳密に遵守することを強くお勧めします。

主電源 交流出力 90~260 V 50/60 Hz (最大 16A)

230V : NICK NRG 1201 器具 10 台まで

120V : NICK NRG 1201 器具 5 台まで

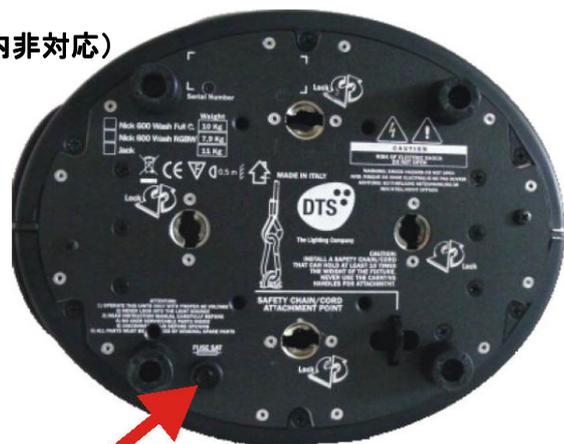


コード 03.LDR006.F
 コード 03.LDR006.FW

コード 03.LDR006.FFP
 コード 03.LDR006.FWFP

主電源 交流入力 90~260 V 50/60 Hz

ワイヤレス DMX レシーバ装置 (コード 03.LA.126) (国内非対応)



ヒューズ 5A T 5X20

10.1 保護



NICK NRG 1201 一台ごとにサーマルマグネチック式サーキットブレイカーの使用を
 お勧めします。

11 DMX 信号の接続

本器具は、デジタル DMX512（1990）信号を使用して操作します。
 コンソールとムービングライト、又はムービングライト同士を接続する際には、必ず二対遮蔽ケーブル（直径 0.5 mm）と XLR 5 ピンコネクタ又は XLR 3 ピンコネクタを使用してください。

導体同士が接触していないことを確認してください。

ケーブルのアース線を XLR 筐体に接続しないでください。

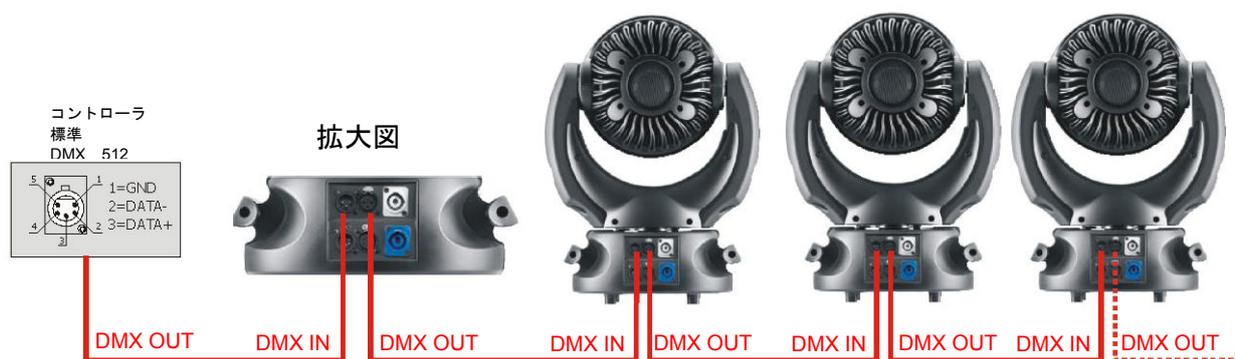
プラグ筐体を必ず絶縁してください。

接続するには DMX ケーブルを使用し、コンソールからの信号を最初のムービングライト（本器具）の「DMX IN」に接続し、次に最初のムービングライトの「DMX OUT」プラグを次のムービングライトの「DMX IN」プラグに接続してムービングライト同士を接続します。

この方法を用いて、全てのムービングライトを順番に接続します。

注：DMX アドレスを表示しているディスプレイが点滅している場合には、次のエラーのいずれかが発生しています。

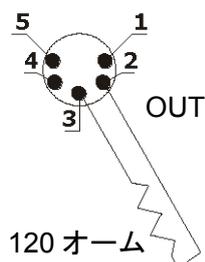
- ・ DMX 信号が存在しない。
- ・ DMX アドレスが無効である。
- ・ DMX 受信状態に問題が生じている。



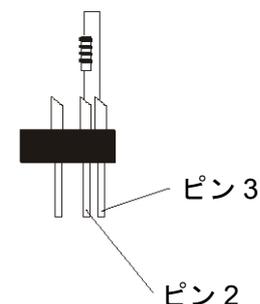
設置の際に長い DMX ケーブルを接続する必要がある場合には、DMX ターミネータの使用をお勧めします。

ピン 2 とピン 3 の間に 120 オームの抵抗器を取り付けたオス型 XLR 3 又は 5 ピンコネクタを DMX ターミネータとして使用します。

必ず DMX ラインの末端器具（「DMX OUT」パネルコネクタ）に、DMX ターミネータのプラグを接続してください。



オス型 XLR コネクタのピン 2 とピン 3 の間に 120 オーム抵抗器を接続し、DMX ラインの末端器具の「DMX OUT」パネルコネクタにプラグを接続します。



11.1 DMX アドレス

NICK NRG 1201 は、DMX を 20 チャンネル使用して制御することができます。本器具を 20 チャンネルで使用するためには、以下のアドレスをコンソールに設定します。

ムービングライト 1	A001	
ムービングライト 2	A021	次のムービングライトを設定したい場合は
		アドレスに「20」を加算します。
ムービングライト 3	A041	
.....	A....	
ムービングライト 6	A101	

11.2 DMX アドレスを選択する

- 1) 「UP」キー又は「DOWN」キーを押し、目的とする DMX チャンネルを選択します。ディスプレイに表示されている数字が点滅し始めます（ただし、この時点では新しい DMX アドレスは設定されていません）。
- 2) 選択したチャンネルを確認し、「ENTER」を押します。ディスプレイに表示されている数字の点滅が停止します。これでムービングライトに新しい DMX アドレスが設定されました。

ヒント：

「UP」キー又は「DOWN」キーを押し続けると、チャンネルの選択速度が速くなり、素早く設定することができます。

12 ファームウェアをアップデートする

警告：

この操作を行うには、コンピュータ・アプリケーションと Windows ハイパーターミナル・プログラムに関する基本的な知識が必要となります。

認定 D.T.S. サービスセンター・代理店にお問い合わせください。



NICK NRG 1201 のソフトウェアをバージョンアップするには、以下が必要となります。

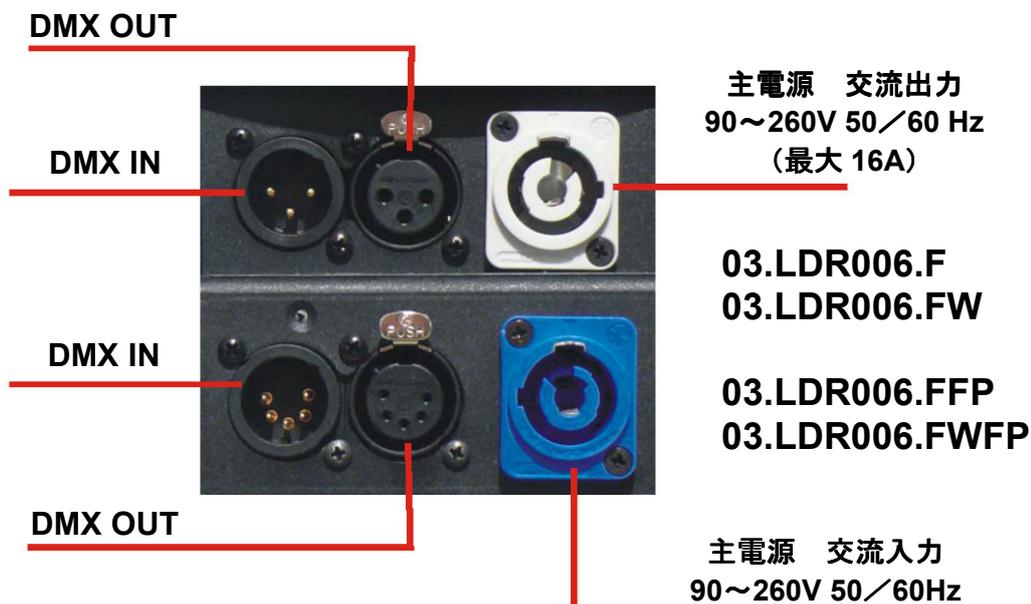
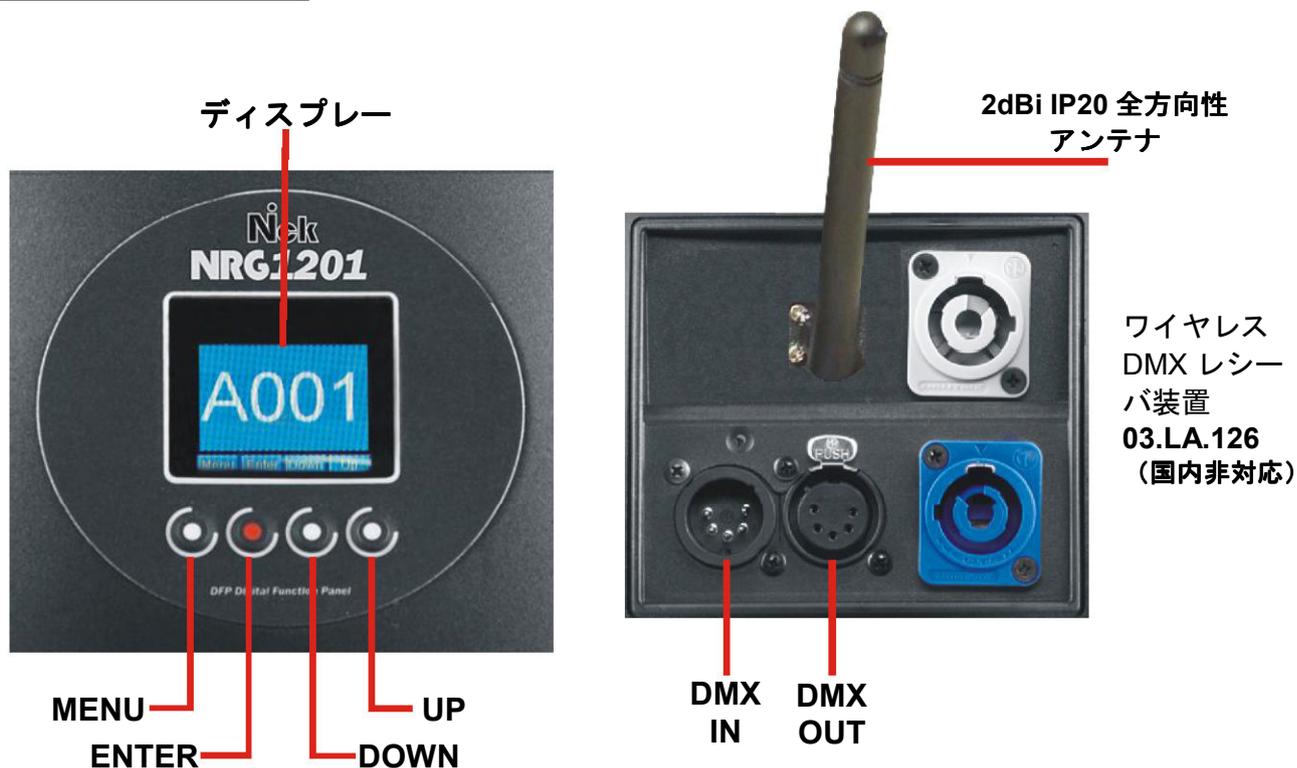
- ・ D.T.S. RED BOX インターフェース (D.T.S.コード : 03.LA.008)
- ・ D.T.S. RED BOX インターフェース用 USB-DMX ドライバ
- ・ D.T.S.ファームウェア・アップグレード・ユーティリティ・プログラム
(ドライバとインストール方法については、当社ウェブサイト (www.dts-lighting.it)
をご参照ください)

ソフトウェアをバージョンアップする

以下の手順に従ってアップデートしてください。

1. 本器具のソフトウェアのアップデートに使用する PC に D.T.S. RED BOX USB-DMX ドライバをインストールします。
2. USB ケーブルを使用して、D.T.S. RED BOX インターフェースを PC に接続します。
3. DMX ケーブルを使用して、D.T.S. RED BOX インターフェースを器具に接続します。
4. D.T.S.ファームウェア・アップグレード・ユーティリティ・プログラムを使用して、新しいバージョンのソフトウェアを本器具にダウンロードします。

13 ディスプレー機能



ディスプレイ機能

NICK NRG 1201 ディスプレーパネルには、利用可能な機能が全て表示されます。この機能を利用すれば、パラメータの一部を変更し、いくつかの機能を追加することができます。ただし D.T.S.設定を変更すると、本器具の機能が変更され、本器具の制御に使用している DMX 512 に応答しなくなることがあります。設定の変更や選択を行う前に、以下の説明を必ずよくお読みください。

注：記号  は、目的の機能を実行するために使用するキーを示します。

13 ディスプレー機能

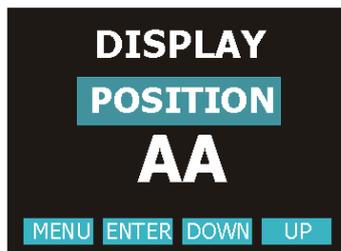
ソフトウェアバージョン 1.04

  DISPLAY  

DISPLAY POSITION / STAND BY
(ディスプレイポジション/スタンバイ)

ディスプレイポジション：
取付位置（床置き又は吊り）に合わせて、ディスプレイの表示を反転します。

ディスプレイスタンバイ：
ディスプレイを消灯する（5秒後）か、又は常時点灯の状態にします。



ディスプレイポジション
床置き（初期設定）
吊り



ディスプレイスタンバイ
OFF=ディスプレイスタンバイ無効（初期設定）
ON=5秒後にディスプレイが消灯



  DMX SET  

DMX MODE / MACRO
(DMXモード/マクロ)

DMXモード
20チャンネル



DMXモード
20チャンネル



MACRO
(マクロ)
マクロモード：
STD=標準（初期設定）
EXT=拡張、マクロチャンネルのレインボーエフェクトを有効にします（DMXチャンネル16）



マクロ
STD=標準モード有効（初期設定）
EXT=拡張、マクロチャンネルのレインボーエフェクトを有効にします（DMXチャンネル16）



13 ディスプレー機能



LED



RGBW MINIMUM VALUES

(RGBW 最小値)

このメニューでは、「Red (赤)」、
「Green (緑)」、「Blue (青)」、
「Amber/White (アンバー/白)」の
最小レベルを選択することができます。

RGBW MAXIMUM VALUES

(RGBW 最大値)

このメニューでは、「Red (赤)」、
「Green (緑)」、「Blue (青)」、
「Amber/White (アンバー/白)」の
最大レベルを選択することができます。

マスターディマー (DMX チャンネル
9) については、上記の設定値を優先
します。

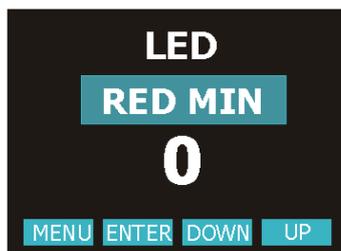
SMOOTH VALUE

(スムーズ値)

このメニューでは、DMX/プログラ
ムの変化に対する RGBW チャンネ
ルやディマーチャンネルの応答のデ
ィレイ値 (ミリ秒単位) を選択する
ことができます。

4=25 ms ディレイ (高速応答)

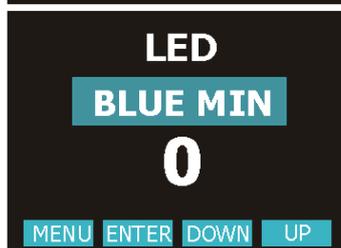
20=250 ms ディレイ (低速応答)



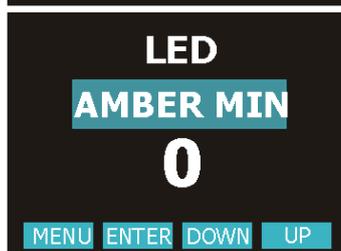
レッド初期設定最小値=0
レッド初期設定最大値=100



グリーン初期設定最小値=0
グリーン初期設定最大値=
100



ブルー初期設定最小値=0
ブルー初期設定最大値
=100



アンバー/ホワイト初期設定
最小値=0
アンバー/ホワイト初期設定
最大値
=100
(アンバーは機種による)



スムーズ
範囲=Off~20
初期設定=4

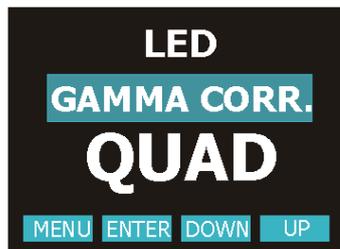
13 ディスプレー機能

GAMMA CORRECTION

(ガンマ補正)

このメニューでは、LED に関するリニア電流出力又は二次曲線電流出力を選択することができます。

初期設定＝二次



ガンマ補正

Linear＝リニア電流出力

Quadratic＝二次曲線電流出

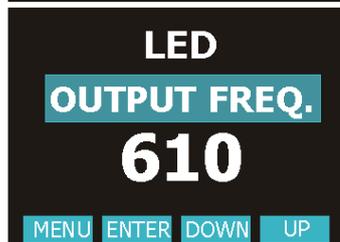
力：リニア光出力（初期設定）



OUTPUT FREQUENCY

(出力周波数)

このメニューでは、PWM 周波数値 (Hz) を調整し、カメラ録画処理のちらつきを抑えることができます。



出力周波数

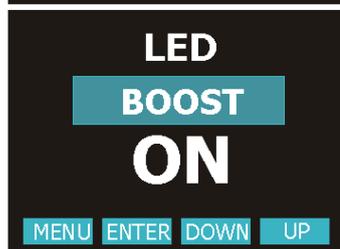
範囲＝610 Hz～10 KHz

初期設定＝610 Hz

BOOST DRIVING

(動作電流増加)

このメニューでは、LED の電流を 350 mA から 500 mA に増加させることができます。



「BOOST」機能

「BOOST」機能を有効にした場合、LED の電流を

500 mA (ゲイン 30%増)

に設定します。

初期設定＝ON (有効)



AUTO



AUTOMATIC MODE

(自動モード)

DMX コントローラを使用せずにデモ演出を自動再生します。



STEP 01/16

(ステップ 01/16)

「REC MODE (レコーディングモード)」で作成済の 16 ステップをチェイスします。

スピードタイム値、ウェイトタイム値、ディマー値、パン値、ティルト値、ズーム値をユーザー側で選択することができます。



マスターに接続している器具の DMX アドレスを全て 1 に設定した場合、全ての器具がマスター器具と同期し、マスターで選択したチェイス (マスター器具のタイム、ウェイト、パン/ティルト、ズームポジションなど) に従います。

PERSONAL COLOURS

(パーソナルカラー)

RGBW 値、ディマー値、シャッター値、パン値、ティルト値、ズーム値をユーザー側で選択することができます。



RAINBOW

(レインボー)

レインボーカラーエフェクト。

スピードタイム値、ディマー値、シャッター値、パン値、ティルト値、ズーム値をユーザー側で選択することができます。



13 ディスプレー機能

FIXED COLOURS

(固定カラー)

「マクロ」チャンネルとしての 16 種類のカラーマクロ。

ディマー値、シャッター値、パン値、ティルト値、ズーム値をユーザー側で選択することができます。

WHITE MACROS

(ホワイトマクロ)

白色用の 16 種類のマクロ (NICK NRG 1201 の場合 : 2700 ° K ~ 8000 ° K、NICK NRG 1201 CT の場合 : 2700 ° K ~ 6500 ° K)。

ディマー値、シャッター値、パン値、ティルト値、ズーム値をユーザー側で選択することができます。



SLAVE



SLAVE MODE SETTING

(スレーブモードの設定)

このメニューでは、NICK NRG 1201 をスレーブ器具として設定することができます。

本器具をスレーブ器具として操作するためには、「AUTO MODE」に設定した) マスター器具から DMX 信号を送信する必要があります。

マスターに接続しているスレーブ器具の DMX アドレスを全て 1 に設定した場合、全てのスレーブ器具がマスター器具と同期し、マスターで選択したチェイスに従います。ただし、パン/ティルトの位置、ズーム位置については、スレーブ器具固有の設定を実行します。

AUTO-FIXED COL.

COLOR

1

MENU ENTER DOWN UP

マスターに接続している器具の DMX アドレスを全て 1 に設定した場合、全ての器具がマスター器具と同期し、マスターで選択したチェイス (マスター器具のタイム、ウェイト、パン/ティルト、ズームポジションなど) に従います。



ENTER

AUTO-WHITE

WHITE NO.

1

MENU ENTER DOWN UP

SLAVE

SURE?

Menu - NO
Enter - YES

MENU ENTER DOWN UP

スレーブ器具は、マスター器具から送信される DMX 信号を受信します。

マスターに接続しているスレーブ器具の DMX アドレスを全て 1 に設定した場合、全てのスレーブ器具がマスター器具と同期し、マスターで選択したチェイスに従います。ただし、パン/ティルトの位置、ズーム位置については、スレーブ器具固有の設定を実行します。



ENTER

SLAVE

PAN

128

MENU ENTER DOWN UP

SLAVE

TILT

128

MENU ENTER DOWN UP

SLAVE

ZOOM

0

MENU ENTER DOWN UP

13 ディスプレー機能



WIRELESS DMX

(ワイヤレス DMX)

ワイヤレス DMX を有効／無効にします。「WDMX MODE」を有効にすると、D.T.S.アンテナワイヤレス DMX トランスミッタ（コード 03.E1271）を経由して NICK NRG 1201 を制御することができるようになります。

NICK NRG 1201 用ワイヤレス DMX レシーバキット（コード 03.LA.126）もご利用いただけます（別売）（国内非対応）。



ワイヤレス DMX システム OFF
=無効（初期設定）



ワイヤレス DMX システム ON=有効



UNLINK=ログアウト



注意：国内非対応です

NICK NRG 1201 をログインさせる（本器具のワイヤレス DMX を必ず有効にしてください）

NICK NRG 1201 をワイヤレスシステムにログインさせるには、トランスミッタのファンクションボタンを押し、すぐに離します。トランスミッタが赤／緑に高速で点滅し、新しいフリーレシーバー／NICK NRG 1201 器具をスキャンします。NICK NRG 1201 がトランスミッタにログインすると、トランスミッタの緑色の「LINK」ランプが高速で点滅し始めます。約 10 秒後、トランスミッタが通常モードに戻り、引き続きデータを送信します。この時点で、NICK NRG 1201 がトランスミッタへの同期を試みます。

トランスミッタと同期すると、次の 2 種類のモードを利用できるようになります。

1. アンテナトランスミッタを検出し、DMX 信号を送信します。このモードでは、トランスミッタの緑色のランプが点灯し、また NICK NRG 1201 のディスプレイが点灯します。
2. DMX 信号を接続しません。このモードでは、アンテナトランスミッタが赤／緑に点滅し、NICK NRG 1201 のディスプレイが点滅します。

トランスミッタから NICK NRG 1201 をログアウトさせるには、「WIRELESS DMX MENU」の「UNLINK」機能を選択し、「ENTER」を押します。

NICK NRG 1201 がログアウトするとディスプレイが点滅し、新しいトランスミッタにログインできる状態になったことを示します。

NICK NRG 1201 をログアウトさせる

「WIRELESS DMX MENU」の「UNLINK」機能を選択し、「ENTER」を押します。

NICK NRG 1201 がログアウトするとディスプレイが点滅し、新しいトランスミッタにログインできる状態になったことを示します。

トランスミッタにリンクしている NICK NRG 1201 を全てログアウトさせる

トランスミッタのファンクションボタンを約 3 秒間押し続けます。NICK NRG 1201 のディスプレイが点滅し、器具がログアウトしたことを示します。

トランスミッタのステータス LED

赤／緑の点滅：DMX が接続していません。

緑の点灯：DMX 信号を検出し、送信しています。

赤／緑の高速点滅：ログインモード（他のトランスミッタにログインしていないフリーの NICK NRG 1201 が全てログインします）

NICK NRG 1201 のステータス

ディスプレイの点滅：トランスミッタにログインしていません（フリー）。

ディスプレイの点灯：トランスミッタにログインし、DMX データを受信しています。

13 ディスプレー機能



EMERGENCY
(エマージェンシー)
緊急操作モード。

エマージェンシーモードに設定すれば、DMX 信号を受信できない場合や、利用できない場合でも、事前にプログラミングした 16 の「WHITE」マクロのうち、1つのマクロを選択し、実行できるようになります。

公共区域の「非常口」ランプに利用することができます。

ディマーレベル値、パン／ティルト値、ズーム値をユーザー側で選択することができます。



エマージェンシー
OFF=無効 (初期設定)



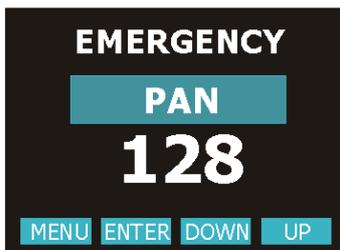
エマージェンシー
ON=有効



ホワイト (1-16)
初期設定=ホワイト 1



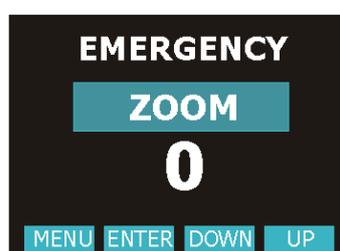
ディマー
初期設定=255



パン
初期設定=128



ティルト
初期設定=128



ズーム
初期設定=0

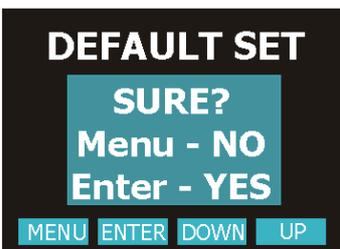
13 ディスプレー機能

Menu Up-Down **DEFAULT SET** ENTER Up-Down

DEFAULT SETTINGS
(初期設定値)
初期設定値に戻します。



ENTER



Menu Up-Down **TEMPER. °C** ENTER

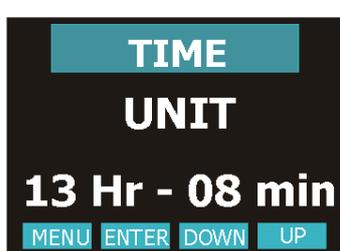
TEMPERATURE
(温度)
器具の温度を示します。



Menu Up-Down **TIME** ENTER Up-Down

LIFE TIME
(使用時間)
このメニューでは、器具の使用時間
と RGBW の使用時間の総計を表示
します。

ENTER



13 ディスプレー機能



パン反転／ティルト反転／パン速度／ティルト速度／ズーム速度／ファン最大速度／DMXによるリセット／モーターファームウェアのアップグレードの各機能を実行します。

PAN INVERSION

(パン反転)

このメニューでは、パン動作方向を設定することができます(通常又は反転)。

TILT INVERTION

(ティルト反転)

このメニューでは、ティルト動作方向を設定することができます(通常又は反転)。

PAN SPEED

(パン速度)

パン速度を制御します(1~8)

TILT SPEED

(ティルト速度)

ティルト速度を制御します(1~8)

ZOOM SPEED

(ズーム速度)

ズーム速度を制御します(1~4)

FAN MAX SPEED

(ファン最大速度)

このメニューでは、内部ファンの速度を選択することができます。

RESET BY DMX

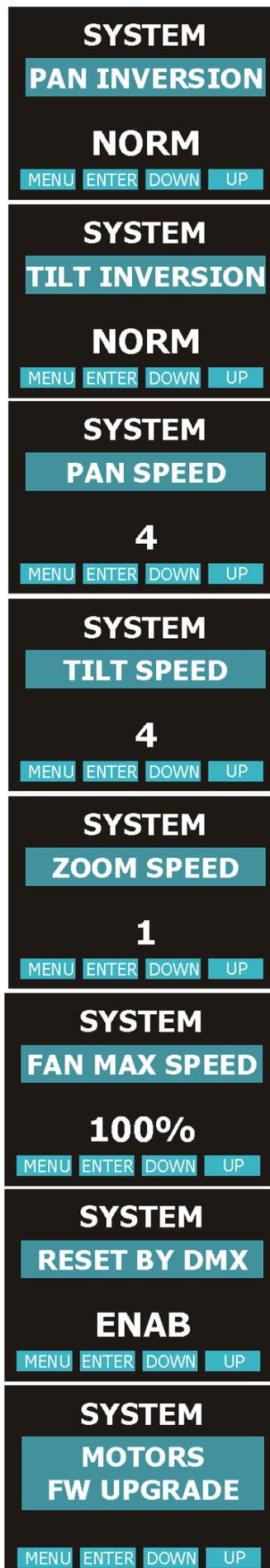
(DMXによるリセット)

このメニューでは、DMX経由でモーターリセット制御(パン、ティルト、ズーム)を有効／無効にすることができます。

MOTORS FIRMWARE UPGRADE

(モーターファームウェアのアップグレード)

このメニューでは、ズーム回路基板、パン／ティルト回路基板用ファームウェアをアップグレードすることができます。



パン反転
初期設定=NORM (通常)



ティルト反転
初期設定=NORM (通常)

パン速度制御
初期設定=4

ティルト速度制御
初期設定=4

ズーム速度制御
初期設定=1

ファン最大速度
50% - 100%
初期設定=100%

DMXによるリセット
Enable : DMX 経由でのモーターリセット機能が有効です(初期設定)。
Disabled : DMX 経由でのモーターリセット機能が無効です。
Now : 直ちにモーターをリセットします。

モーターファームウェアのアップグレード
ズーム回路基板、パン／ティルト回路基板用ファームウェアをアップグレードします。

13 ディスプレー機能

  SOFTWARE
 Menu Up-Down
SOFTWARE
 (ソフトウェア)
 LED 回路基板ソフトウェア、モーター回路基板ソフトウェア (パン/ティルト - ズーム) のバージョンを表示します。



LED 回路基板ソフトウェア  ENTER

モーター回路基板ソフトウェア
 パン/ティルト - ズーム

14 定期クリーニング

フロントレンズガラス

フロントレンズガラスに埃が付着すると、光の出力が大幅に減少するおそれがあります。

柔らかい綿製の布を専用のガラス洗浄液に浸し、フロントレンズガラスを定期的にクリーニングしてください。

ファン・通気口

およそ 6 週間ごとに、ファンと通気口を必ずクリーニングしてください。

当然ながら、クリーニング条件はムービングライトの運用状況によって変化します。この種のメンテナンスには、ブラシと一般的な真空掃除機又はエアコンプレッサを使用することをお勧めします。

必要に応じて、ファンと通気口をクリーニングする回数を増やしてください。

15 定期管理



機械部品

全ての機械部品とガスケットの点検を定期的実施し、必要に応じて交換してください。交換については代理店にお問い合わせください。

電気部品

全ての電機部品を点検し、アース線を正しく接続し、コネクタを全て正しく取り付けられていることを確認してください。必要に応じて接続端子を締め直してください。

注意：ムービングライトの筐体を取り外す前に、主電源の接続を外してください。

ヒューズの交換

電子機器を保護するヒューズが、NICK NRG 1201 のベースに取り付けられています。マルチテスターを使用してヒューズの状態を検査し、必要に応じて同じタイプのヒューズと交換してください。

注意：ムービングライトの筐体を取り外す前に、主電源の接続を外してください。



16 DMX プロトコル

20 チャンネルモード

- 1 パン msb 540°
- 2 パン lsb
- 3 ティルト msb 270°
- 4 ティルト lsb
- 5 動作速度
- 6 パン FPR (FPR 機能付器具のみ有効 : 03.LDR006.FFP; 03.LDR006.FWFP)
- 7 機能なし
- 8 シャッター
- 9 ディマー
- 10 レッド
- 11 グリーン
- 12 ブルー
- 13 ホワイト
- 14 プログラミングしたホワイト
- 15 CTC
- 16 マクロ
- 17 機能 (カスタムホワイトの呼び出し、作成、保存)
- 18 ズーム
- 19 機能なし
- 20 リセット

DMX チャンネル	1	パラメータ : パン msb
-----------	---	----------------

DMX チャンネル	2	パラメータ : パン lsb
-----------	---	----------------

DMX チャンネル	3	パラメータ : ティルト msb
-----------	---	------------------

DMX チャンネル	4	パラメータ : ティルト lsb
-----------	---	------------------

DMX チャンネル	5	パラメータ : 動作速度
-----------	---	--------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~010					標準値
011~025					高速動作
026~127					ベクトルモード (高速~低速)
128~247					DMX 信号に対する 可変時間応答 (高速~低速)
248~255					DMX 信号に対する 低速応答時間

DMX チャンネル	6	パラメータ：パン FPR (FPR 機能付器具のみ有効：03.LDR006.FFP、03.LDR006.FWFP)
-----------	---	-----------------------------------------------------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~010					ポジションモード 540° (標準パス)
011~020					ポジションモード 360° (1 回転)
021~030					ポジションモード 720° (2 回転)
031~040					ポジションモード 1080° (3 回転)
041~050					ポジションモード 1440° (4 回転)
051~060					ポジションモード 1800° (5 回転)
061~070					ポジションモード 2160° (6 回転)
071~080					ポジションモード 2520° (7 回転)
081~090					ポジションモード 2880° (8 回転)
091~100					ポジションモード 3240° (9 回転)
101~110					ポジションモード 3600° (10 回転)
111~120					ポジションモード 360°スマートパス
121~182					前方スピン回転速度 (最大値~最小値)
183~193					停止
194~255					後方スピン回転速度 (最小値~最大値)

DMX チャンネル	7	パラメータ：機能なし
-----------	---	------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~255					機能なし

DMX チャンネル	8	パラメータ：シャッター
-----------	---	-------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~009					消灯
010~019					オープン
020~029					消灯
030~119					ストロボ (3.27~30 ms)
120~149					パルスアップ (42.6~120 ms)
150~179					パルスダウン (42.6~120 ms)
180~204					ランダムストロボ (ディマー、レッド、グリーン、ブルー、アンバー/ホワイトの各チャンネルが有効)
205~229					完全独立ランダムストロボ (ディマー、レッド、グリーン、ブルー、アンバー/ホワイトの各チャンネルが無効)
230~255					オープン

DMX チャンネル	9	パラメータ：ディマー
-----------	---	------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~007					消灯
008~255					プロポーションアルディマー

DMX チャンネル	10	パラメータ：レッド
-----------	----	-----------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~255					プロポーショナルカラー

DMX チャンネル	11	パラメータ：グリーン
-----------	----	------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~255					プロポーショナルカラー

DMX チャンネル	12	パラメータ：ブルー
-----------	----	-----------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~255					プロポーショナルカラー

DMX チャンネル	13	パラメータ：ホワイト
-----------	----	------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~255					プロポーショナルカラー

DMX チャンネル	14	パラメータ：プログラミングされたホワイト (色温度が異なるホワイト)
-----------	----	------------------------------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
000~055	23				機能なし
056~105	80				全出力 (レッド - グリーン - ブルーが全出力)
106~155	130				ホワイト DTS
156~205	180				カスタムホワイトの作成 (DMX による RGB レベルの選択が可能)
206~255	230				ホワイト CTC (チャンネル 15「CTC」が有効)

DMX チャンネル	15	パラメータ：CTC (色温度補正)
-----------	----	-------------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲 (度)	モード	オプション	機能
チャンネル 14「プログラミングされたホワイト」=ホワイト CTC (DMX 範囲値 206~255) の場合					
000~255					リニア制御色温度補正 NICK NRG 1201 : 0=2700°K/ 255=8000°K. NICK NRG 1201 CT : 0=2700°K/ 255=6500°K

DMX チャンネル	16	パラメータ : カラーマクロ			
  DMX SET   MACRO   STD  の場合 : (詳細については 20 ページを参照)					
000~014					機能なし
015~029					マクロ 1
030~044					マクロ 2
045~059					マクロ 3
060~074					マクロ 4
075~089					マクロ 5
090~104					マクロ 6
105~119					マクロ 7
120~134					マクロ 8
135~149					マクロ 9
150~164					マクロ 10
165~179					マクロ 11
180~194					マクロ 12
195~209					マクロ 13
210~225					マクロ 14
226~239					マクロ 15
240~255					マクロ 16

DMX チャンネル	16	パラメータ : カラーマクロ			
  DMX SET   MACRO   STD  の場合 : (詳細については 20 ページを参照)					
000~014					機能なし
015~024					マクロ 1
025~034					マクロ 2
035~044					マクロ 3
045~054					マクロ 4
055~064					マクロ 5
065~074					マクロ 6
075~084					マクロ 7
085~094					マクロ 8
095~104					マクロ 9
105~114					マクロ 10
115~124					マクロ 11
125~134					マクロ 12
135~144					マクロ 13
145~154					マクロ 14
155~164					マクロ 15
165~174					マクロ 16
175~184					レインボースピード 1 (6 秒)
185~194					レインボースピード 2 (15 秒)
195~204					レインボースピード 3 (30 秒)
205~214					レインボースピード 4 (45 秒)
215~224					レインボースピード 5 (60 秒)
225~234					レインボースピード 6 (120 秒)
235~244					レインボースピード 7 (150 秒)
245~255					レインボースピード 8 (180 秒)

DMX チャンネル	17	パラメータ：機能（カスタムホワイトの呼び出し、作成、保存）
-----------	----	-------------------------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲（度）	モード	オプション	機能
チャンネル 14「プログラミングしたホワイト」=ホワイト CTC（DMX 範囲値 156～255）の場合					
000～079					カスタムホワイトの呼び出し
080～160					カスタムホワイトの作成 （カスタムホワイトの作成が可能）
161～255					カスタムホワイトの保存 （作成したカスタムホワイトを保存）

DMX チャンネル	18	パラメータ：ズーム
-----------	----	-----------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲（度）	モード	オプション	機能
000～255					リニアズーム （狭～広：8°～50°）

DMX チャンネル	19	パラメータ：機能なし
-----------	----	------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲（度）	モード	オプション	機能
000～255					機能なし

DMX チャンネル	20	パラメータ：リセット
-----------	----	------------

DMX 範囲値	DMX センター値	動作範囲（度）	モード	オプション	機能
000～015					エフェクトなし
016～255					全リセット （3 秒後に有効）

メモ

本マニュアルに記載の情報については、注意深く準備し、確認しております。ただし、誤謬に関しては一切の責任を負いません。本マニュアルの著作権は D.T.S. に帰属します。したがって D.T.S. の書面による事前の同意なく、本マニュアルの一部もしくは全部をコピーし、複写し、もしくは複製することはできません。

D.T.S. は、当社製品の的外観、機能、もしくは設計について、事前の通知なく修正する権利を保有します。D.T.S. は、本マニュアルに記載の製品もしくは回路の使用もしくは用途に関する責任は一切負いません。

MADE IN ITALY



The Lighting Company

ISO 9001:2008

D.T.S. 品質システムは
ISO 9001:2008 規格に基づく
認証を取得しています。



D.T.S. 製品の製造・設計は、
イタリア国内の D.T.S. 工場で
行っています。



05171196

ウシオライティング株式会社

東京本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル Tel:03-3552-8264(直)
大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-6 アクロス新大阪ビル Tel:06-6395-6161(代)
名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-7-30 ORE名駅東ビル Tel:052-589-1340(代)
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-8-12 博多駅南MTビル Tel:092-411-5945(代)

www.ushiolighting.co.jp

ウシオライティング株式会社は、D.T.S. Illuminazione s.r.l. (イタリア) の正規日本輸入総代理店です。